研究計画概要

助成年度·種別	2020年度 一般研究助成
研究代表者	古川 隆司
所属	追手門学院大学
研究テーマ	高齢者をめぐる家族内殺人のアフターケアと社会復帰に関する福祉·介護事業者に対する実態調査研究
研究計画概要	本研究は、家族内殺人のあと加害をなした家族の社会復帰の現状を明らかにし、課題を提起する。このため、当該事件の起こった地域の福祉・介護関係者へのヒアリング調査、および相談の中核をなす地域包括支援センター・地域生活定着支援センターへの質問紙調査から、刑事処分後の支援についての実態把握と課題分析をおこない、加害をなした家族の社会復帰支援のあり方を提言する。
選考委員からの コメント	高齢化が進むわが国にあって、「介護していた母親の殺害事件」など家族内殺人のアフターケアは重要な課題である。加害者ー被害者が家族内であり、かつ同一の地域で生活を営んでいたという背景を考えれば、刑事処分の後の社会内包摂を具体的にどのように構想するかという本研究の必要性は小さくはない。また、近年検討が進んできた「司法と福祉の連携」という課題の、非常に先鋭な研究テーマであるように思える。具体的な成果を期待したい。